

2022年（令和4年度）

新人体育大会

「第16回県高校新人体育大会ボウリング競技大会」の観客動員について

今大会（ボウリング競技）における観客動員については、競技の特性等を踏まえ以下の通りとする。

1. 保護者等の観客の入場を可能とし、入場の際は問診票の提出をお願いする。
但し、万が一**感染者等**が確認された場合に、その後の対応を迅速に行えるように、事前または大会当日に名簿を作成するので、その名簿へ氏名と連絡先電話番号を記載すること。
2. 大会関係者以外の入場制限を徹底するため、関係者の動線を限定する。
3. **大会関係者**とは、大会参加申込用紙に記載のある**選手、監督、引率者、大会役員**並びに**大会補助員**として依頼・登録された生徒（**専門部スタッフの所属校の生徒**のこと）とする。更に、今大会においては「各学校の学校長が認めた当該校のボウリング部員及び同好会員等」も入場可能とする。（但し、参加申込書にある当該校の監督、引率者が適切に管理・監督をすること）
※この場合も上記1にあるとおり、大会入場時に名簿へ氏名と学校名を記載すること。緊急時等の連絡は当該校の監督、引率者が適切に対処すること。
※但し、「部員及び同好会員等」を入場させるための、追加の「引率者」を加えることはできない。
あくまでも**参加申込書に記載のある「監督、引率者」が管理・監督をできる範囲**で人数を考慮すること。（注意：会場内で放ったらかしにならないこと）
4. 学校単位（クラス単位）での応援での入場は認めない。特に大会会場付近の学校において、多人数での応援のための入場は不可とする。（多人数とは、今回の基準としては10名以上を目安とするが、大会時の状況をみながら臨機応変に基準や対応を検討することとする。）
5. 上記の**大会関係者**以外の一般観客は入場を認めず、会場の協力をいただき「貸し切り」ですすめる予定である。

県高体連ボウリング専門部
委員長 小山 正樹